

2024年4月26日

各位

会社名 東京インキ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 堀川 聡
 (コード番号 4635 東証スタンダード市場)
 問合せ先 執行役員管理部門長兼理財部長 中村 真次
 (TEL. 03 - 5902 - 7652)

2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2023年5月15日に公表した2024年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●通期連結業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想値の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 47,400	百万円 1,000	百万円 1,130	百万円 870	円 銭 331.77
今回発表予想 (B)	43,900	760	980	880	335.25
増減額 (B - A)	△3,500	△240	△150	10	—
増減率 (%)	△7.4	△24.0	△13.3	1.1	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	43,406	△21	4,783	1,645	627.47

(2) 修正の理由

売上高につきましては、インキ事業は、主力であるオフセットインキは商業印刷の需要回復に加え、製品販売価格改定が一定程度進捗したこと等により当初見込みどおりに推移しましたが、グラビアインキは物価高に伴う消費意欲低下、インクジェットインクは欧米向け受託製品需要低迷の影響を受けたこと等により、当初予想を下回る見込みとなっています。化成品事業は、包装材、容器用マスターバッチにおける物価高に伴う消費意欲低下が継続したことに加え、堅調に推移していた自動車関連マスターバッチが第4四半期に国内自動車生産台数減少の影響を受けたこと等により、当初予想を下回る見込みとなっています。加工品事業は水処理用資材の輸出需要が堅調に推移したものの、土木資材の汎用品が低調であったことに加え、農業資材が国内農業の市場縮小による需要低迷の影響を受けたこと等により、当初予想を下回る見込みとなっており、全体として前回発表予想を下回る見込みであります。

営業利益につきましては、オフセットインキの製品販売価格改定、グラビアインキにおける機能性インキおよび土木資材における防災・減災用途製品の伸長が寄与したものの、各事業の減収要因の影響が大きく、全体として、前回発表予想を下回る見込みであります。

経常利益につきましては、一層の円安進行による為替差益により増加したものの営業利益の減少に伴い前回発表予想を下回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の減少要因はあったものの、投資有価証券の売却益等により前回発表予想を上回る見込みであります。

以上